



かわちながの 市議会 だより

No.259

広報委員会



市議会HP

令和5年3月発行
発行/大阪府河内長野市議会
編集/広報委員会

委員長 奥井良一
副委員長 奥村 亮
委員 吉竹英行
委員 丹羽 実



「月夜桜」(長野公園(奥河内さくら公園))(令和3年度観光写真コンクール入賞作品)

令和4年

12月定例会

■河内長野市個人情報の保護に関する法律の施行に関する条例を制定

令和4年12月第4回定例会が12月1日から12月20日までの20日間開かれました。

議員からは、河内長野市新型コロナウイルス感染症患者等への差別防止に関する条例の改正についての発議案1件と知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書等の決議案2件が提出され、全会一致で可決されました。

市長からは、河内長野市一般職の任期付職員の採用

等に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の改正についてなどの条例案4件、一般会計などの補正予算案12件、和解並びに損害賠償の額の決定の専決処分報告案1件、南花台大規模盛土造成地法面復旧工事請負契約の締結についてのその他案1件の合計18件の議案が提出されました。これらは、いずれも可決(了承)されました。

(議案等の概要は2～3頁に、意見書は3頁に掲載)

議案等の概要

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
報告第25号	専決処分報告について(和解並びに損害賠償の額の決定)	了承	(令和4年11月2日専決処分)相手方が市道清見台1号線を走行中、街路樹の枯れ枝が落下したことにより、相手方車両のフロントガラス、屋根の一部等を損傷させた物損事故について、市の責任割合を100%とし、損害賠償額36万円を支払うことで和解する。
議案第55号	南花台大規模盛土造成地法面復旧工事請負契約の締結について	可決	南花台第8緑地に位置する大規模盛土造成地の一部において、崩落した法面の復旧及び対策を行う工事のため、条件付き一般競争入札により株式会社メイテックと1億9,793万4千円で契約。
議案第56号	令和4年度河内長野市一般会計補正予算	可決	歳入歳出予算、繰越明許費、債務負担行為及び地方債の補正。歳入歳出それぞれ4億2,178万5千円の追加で、予算総額は、407億2,125万4千円となる。主な歳出は、人事異動や退職等に伴う人件費の増減、オミクロン株対応ワクチンの接種開始に伴う委託料、土砂災害特別警戒区域である旭ヶ丘第5緑地の対策工事に要する費用、市内1小学校及び1中学校のトイレの洋式化に向けた改修工事に要する費用等。
議案第57号	令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	歳入歳出予算及び債務負担行為の補正。歳入歳出それぞれ1,386万9千円の減額で、予算総額は134億4,103万3千円となる。歳出は、当該会計支弁職員の人事異動等に伴う人件費の補正。
議案第58号	令和4年度河内長野市介護保険特別会計補正予算	可決	歳入歳出予算及び債務負担行為の補正。歳入歳出それぞれ823万5千円の減額で、予算総額は、121億5,701万5千円となる。歳出は、当該会計支弁職員の人事異動等に伴う人件費の補正。
議案第59号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	債務負担行為の補正。窓口等アウトソーシング業務委託料及び後期高齢者医療保険料納付事務手数料にかかる債務負担行為の設定を行い、その期間と限度額を定める。
議案第60号	令和4年度河内長野市水道事業会計補正予算	可決	収益的支出6,759万1千円の増額、資本的支出339万6千円の減額。予算総額は収益的支出23億7,387万4千円、資本的支出11億856万6千円となる。
議案第61号	令和4年度河内長野市下水道事業会計補正予算	可決	収益的支出1,267万3千円の増額、資本的支出836万1千円の増額。予算総額は30億5,164万8千円、資本的支出29億3,870万6千円となる。
議案第62号	河内長野市個人情報の保護に関する法律の施行に関する条例の制定について	可決	個人情報の保護に関する法律の改正により、公的機関、民間部門における個人情報保護制度の法体系が一本化され、地方公共団体においても令和5年4月1日から同法が全国的な共通ルールとして適用されることに伴い、法の施行に必要な事項および法の範囲内で許容されている本市独自の個人情報の保護措置について必要な事項を整備するため、河内長野市個人情報保護条例を廃止し、本条例を制定する。
議案第63号	河内長野市一般職の任期付職員の採用等に関する条例及び一般職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	人事院勧告を鑑みて行われた国家公務員の給与改定並びに府内各市の状況を勘案し、本市職員の給与の改定を行う。主な内容として一般職の職員の給料月額について平均0.3%引き上げる等。
議案第64号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	可決	特別職の給与改定の状況などを勘案し、改正を行う。内容としては、期末手当の年間の支給割合を4.3月分から4.4月分に引き上げる等。
議案第65号	特別職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	一般職の職員の給与改定の状況などを勘案し、改正を行う。内容としては、期末手当の年間の支給割合を4.3月分から4.4月分に引き上げる等。
議案第66号	令和4年度河内長野市一般会計補正予算	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ3,411万9千円を追加し、予算総額は407億5,537万3千円となる。歳出として、議会費から教育費までの各費目において、給与改定に伴う人件費および各特別会計への繰入金を計上。
議案第67号	令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ76万9千円を追加し、予算総額は134億4,180万2千円となる。歳出として、給与改定に伴う人件費の増額を計上。

3頁に続く

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
議案第68号	令和4年度河内長野市介護保険特別会計補正予算	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ91万5千円を追加し、予算総額は121億5,793万円となる。歳出として、給与改定に伴う人件費の増額を計上。
議案第69号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	歳入歳出予算の補正。歳入歳出それぞれ15万7千円を追加し、予算総額は24億1,005万円となる。歳出として、給与改定に伴う人件費の増額を計上。
議案第70号	令和4年度河内長野市水道事業会計補正予算	可決	収益的支出97万7千円の増額。資本的支出48万9千円の増額。予算総額は収益的支出23億7,485万1千円、資本的支出11億905万5千円となる。
議案第71号	令和4年度河内長野市下水道事業会計補正予算	可決	収益的支出2,395万6千円の増額。資本的支出41万9千円の増額。予算総額は収益的支出30億7,560万4千円、資本的支出29億3,912万5千円となる。
発議案第3号	河内長野市新型コロナウイルス感染症患者等への差別防止に関する条例の改正について	可決	9頁参照。
決議案第9号	知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書	可決	
決議案第10号	带状疱疹の予防に関する啓発とワクチン接種の助成制度の創設を求める意見書	可決	

議案等に対する各議員の態度(全会一致でない議案等の賛否)

○:賛成 ●:反対 退:退出 欠:欠席

議案等番号	件名	議決結果	自民党・市民クラブ・無所属議員の会					公明党				大阪維新の会				日本共産党		会派に所属しない			
			奥村亮	道端俊彦	堀川和彦	峯満寿人	桂聖	奥井良一	浦山宣之	三島克則	大原一郎	西田善延	吉竹英行	橋上和美	土井昭	駄場中大介	宮本哲	丹羽実	工藤敬子	若林靖	
議案第57号	令和4年度河内長野市国民健康保険事業勘定特別会計補正予算	可決	○	○	○	○	議長	○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	欠	○	
議案第58号	令和4年度河内長野市介護保険特別会計補正予算	可決	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	欠	○	
議案第59号	令和4年度河内長野市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決	○	○	○	○		○	欠	○	○	○	○	○	○	●	●	●	欠	○	
議案第64号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について	可決	○	○	○	○		○	欠	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第65号	特別職の職員の給与に関する条例の改正について	可決	○	○	○	○		○	欠	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	欠	○
議案第66号	令和4年度河内長野市一般会計補正予算	可決	○	○	○	○		○	欠	○	○	退	退	退	退	○	○	○	○	欠	○

意見書

- 知的障がい者・知的障がい行政の国の対応拡充を求める意見書
- 带状疱疹の予防に関する啓発とワクチン接種の助成制度の創設を求める意見書

※可決した意見書は関係機関に送付しました。



議員名(会派名)	頁	議員名(会派名)	頁
奥村 亮(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	4	道端 俊彦(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	7
奥井 良一(公明党)	4	宮本 哲(日本共産党)	7
峯 満寿人(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	5	工藤 敬子	7
橋上 和美(大阪維新の会)	5	三島 克則(公明党)	8
西田 善延(大阪維新の会)	5	吉竹 英行(大阪維新の会)	8
土井 昭(大阪維新の会)	6	丹羽 実(日本共産党)	8
堀川 和彦(自民党・市民クラブ・無所属議員の会)	6	浦山 宣之(公明党)	9
若林 靖	6	大原 一郎(公明党)	9

質問の映像視聴について

QRコードから各議員の質問の映像を視聴することができます。視聴の際は、データ通信料が発生する場合がありますのでご了承ください。

一般質問

12月12日と13日の2日間、16人の議員による一般質問を行いました。本紙に掲載しているのは、質問及び答弁の要点を広報委員会がまとめたものです。

また、紙面の都合で質問及び答弁の一部しか掲載していません。全文は2月下旬に発行している会議録をご覧ください。

会議録は市役所1階の情報コーナーや図書館等でご覧になれます。また、市のホームページにも掲載しています。



問 「咲つく南花台プロ
組みと戦略は。万博に向けた本市の取り組みも考えていきたい。3市で定期的な会議を行い、連携強化を図っていくことも考えていきたい。」

答 公共交通について、市で定期的な会議を行い、連携強化を図っていくことも考えていきたい。万博に向けた本市の取り組みも考えていきたい。

問 公共交通機関やコミュニティバスの広域連携について。
答 広域的な公共交通に保を考慮する上で、広域的な公共交通の運用は重要とされており、市内で行う様々な交通モードの広域化なども近隣市と共に研究していきたい。

公共交通の広域化と万博に向かって

自民党・市民クラブ・無所属議員の会
奥村 亮



公共交通の広域化を進めていけ

問 周辺市と共に、公共交通会議を開催して広域の公共交通を考えたってはどうか。
答 協議を広域で考えるということは必要であり、検討の余地はあると考えている。

問 大阪狭山市の「さやりんバス」や富田林市の「乗合タクシー」などを本市に導入するなど、共同運行も考えられるのではないか。
答 協議を広域で考えるということは必要であり、検討の余地はあると考えている。

問 地球オルガンプロジェクトの目的は。
答 高い地域力と新たな技術を融合して暮らし続けられるまちを作り、それを横展開する事で、課題解決につなげていくことに意味があると考えている。

誰もが住みよい河内長野市へ

公明党
奥井 良一

問 万博につながる市にふさわしい取組であり、可能な限り支援し、市の魅力につながってほしいと考えている。
答 万博につながる市にふさわしい取組であり、可能な限り支援し、市の魅力につながってほしいと考えている。

問 ディスレクシアは家庭や地域、学校それぞれでできるサポートが必要だと考えるが、どのように考えるか。
答 ディスレクシアは家庭や地域、学校それぞれでできるサポートが必要だと考えるが、どのように考えるか。

問 ディスレクシアは家庭や地域、学校それぞれでできるサポートが必要だと考えるが、どのように考えるか。
答 ディスレクシアは家庭や地域、学校それぞれでできるサポートが必要だと考えるが、どのように考えるか。

問 ディスレクシアを理解してもらうためのガイドブックを作成しては。
答 障がい者全体を対象としたものを検討したい。



管理者が不明な橋の適切な管理で市民生活を守る

問 市内に勝手橋は何橋存在するのか。そのうち
答 勝手橋は30橋で、そのうち通学路は2橋。
問 通学路や通行量の多い生活道路になっている橋は早急に管理を市に移管すべきでは。
答 市民生活に必要な不可欠で利用頻度の高い橋については、市で管理を行うことが適切であるが、これらの橋は、架橋後かなりの年数が経過しており、これまで補修などの実績がないことから、現状有姿で本市が管理者となった場合、適正な維持管理に膨大な修繕費用が必要になると予測される。適正な維持管理を行うよう、関係機関との協議を重ねていく。

問 市内に勝手橋は何橋存在するのか。そのうち
答 勝手橋は30橋で、そのうち通学路は2橋。
問 通学路や通行量の多い生活道路になっている橋は早急に管理を市に移管すべきでは。
答 市民生活に必要な不可欠で利用頻度の高い橋については、市で管理を行うことが適切であるが、これらの橋は、架橋後かなりの年数が経過しており、これまで補修などの実績がないことから、現状有姿で本市が管理者となった場合、適正な維持管理に膨大な修繕費用が必要になると予測される。適正な維持管理を行うよう、関係機関との協議を重ねていく。

問 市内に勝手橋は何橋存在するのか。そのうち
答 勝手橋は30橋で、そのうち通学路は2橋。
問 通学路や通行量の多い生活道路になっている橋は早急に管理を市に移管すべきでは。
答 市民生活に必要な不可欠で利用頻度の高い橋については、市で管理を行うことが適切であるが、これらの橋は、架橋後かなりの年数が経過しており、これまで補修などの実績がないことから、現状有姿で本市が管理者となった場合、適正な維持管理に膨大な修繕費用が必要になると予測される。適正な維持管理を行うよう、関係機関との協議を重ねていく。



皇党・市民クラブ・無所属議員の会
 満寿人



財政状況と人権週間への取組を問う

令和4年度財政状況は。

問 令和3年度と比較しての歳入における状況は。

答 令和4年度市税収入は、令和3年度決算額と比べ、上回ると見込んでいます。

問 令和4年度の不用額や流用等、予算執行状況は。

答 歳出予算執行率は、上半期で37%。事業の精査や落札減等に伴う不用額が発生。緊急、必要性のある事象が起きた際、この不用額を流用し対応している。

問 安定した財源確保等、令和5年度予算編成への課題は。

答 これまでの財源確保の代表的な事例は、ふるさと納税や基金の債券運用など。市税収入は、人口減少、高齢化に伴い、今後も厳しい状況の見込み。税源涵養に向けた事業費を、令和5年度の予算化に向けて鋭意検討している。

問 市所有地有効活用の観点から集会所除去費用補助の進捗は。

答 様々な支援を行っているが、集会所の除去に

係る補助はないため、検討する必要がありますと考えています。全自治会を対象にアンケートを実施し、ニーズに合った自治会支援策を検討したい。

問 人権を考える市民の集いにおける、講師選定の経緯や講演内容の把握は。

答 人権週間の取組の一つとして市人権協会に運営企画を委託している。講師選定は、テーマを設定し、日時や予算等を考慮し行った。講演内容は、全て事前に把握はしていない。

問 北朝鮮人権侵害問題啓発週間への取組は。

答 パネル展示や「アニメめぐみ」を放映し啓発を行っている。今後も、あらゆる機会を通じて、市民の関心が高まるよう努める。

問 民間委託について。

答 新たな選択肢の一つとして、場所と人員の確保が可能な社会福祉法人や学校法人等の民間法人による通年での放課後児童健全育成事業の実施について、積極的に支援していきたい。早ければ令和6年度に実施できるような形で準備を進めていく。

問 日野・滝畑コミュニティバスにおける児童生徒の朝の通学時間帯のダイヤ見直しについて。

答 児童生徒の朝の通学時間帯のダイヤ見直しについて、



拉致問題への関心を高めよう



大阪維新の会
 橋上 和美



働きながら子育てできる環境の整備を

放課後児童会について。

問 学習者用端末の使用について。

答 自宅学習で学習者用端末を使用させていることや、デジタル教科書・教材等が普及していくことを鑑みて、実現に向けて課題を整理していきたい。

問 放課後児童会支援員の働き方改革について。

答 引き続き働きやすい環境づくりに努めるとともに、様々な機会を活用して、人員確保に取り組んでいく。

問 民間委託について。

答 新たな選択肢の一つとして、場所と人員の確保が可能な社会福祉法人や学校法人等の民間法人による通年での放課後児童健全育成事業の実施について、積極的に支援していきたい。早ければ令和6年度に実施できるような形で準備を進めていく。

問 日野・滝畑コミュニティバスにおける児童生徒の朝の通学時間帯のダイヤ見直しについて。

答 児童生徒の朝の通学時間帯のダイヤ見直しについて、

問 中学校への通学には、余裕を持ったダイヤになっていないことを確認した。運行を委託しているバス事業者と調整をしていきたい。

問 地域経済活性化対策について。

答 大阪・関西万博への本市の関わり方について。

問 「TEAM EXPO 2025プログラム」の共創チャレンジに参画し、共創パートナーとしても、地域や民間企業との広域連携の促進について取り組んでいる。今後、共創チャレンジ事業をできるだけ増やしていきたい。

問 関係人口増加策は。

答 令和6年4月以降義務化される福祉BCP策定について。

問 南ヶ丘以外の地域で、今後電動モビリティカーを導入したいという声が出たときはどのような対応をするのか。

答 地域の方々と協議を行い、地域の実情を把握した上で、電動モビリティカーありきではなく、実



子どもたちが安心して過ごせる放課後児童会



大阪維新の会
 西田 善延



高齢者に優しいまちづくりを

高齢者の移動支援について。

問 免許返納者の数は、どのくらいいるのか。

答 河内長野警察署からの情報では、令和元年は67件、令和2年は57件、令和3年は56件と聞いています。

問 免許返納者の買い物等に役立つツール、クルクルの横展開の現状は。

答 現在、下里地区において、令和4年7月より地域住民主体で運行を開始している。日東町、大師町でも現在、ヤマハ発動機と千葉大学が連携し、電動ゴルフカートを活用した移動支援の実証実験が行われている。また、南ヶ丘からも要望等があり、今後協議を進めていきたいと考えています。

問 南ヶ丘以外の地域で、今後電動モビリティカーを導入したいという声が出たときはどのような対応をするのか。

答 地域の方々と協議を行い、地域の実情を把握した上で、電動モビリティカーありきではなく、実

情に合った移動支援について、その仕組み構築が必要と考えており、地域の方々とともに知恵を出し合って一緒に検討を進めたい。

問 民間法人や社会福祉法人などが移動支援で地域貢献をしているケースがあるか。

答 民間では、キタバ薬局が令和2年度から荘園町や寺ヶ池住宅エリアで、デイサービスの送迎の空き時間を活用した運行を行い、社会福祉法人では、救護施設みなと察が令和元年度から「なんすいひまわり号」として楠翠台地区で施設利用者の駅までの送迎バスを活用した運行を行い、地域貢献活動に取り組みされている。



南花台クルクル

大阪維新の会
土井 昭



老木化した街路樹の維持・管理を！



街路樹の維持管理について。

問 老木化による樹勢の衰退や強風による倒木・落枝の危険性の増大、根上がりによる通行障害等が発生している。今後の対応は。

答 今後は、街路樹の強剪定や間引き等も視野に入れ、効率的で適正な維持管理に努めたい。

問 街路樹の落ち葉の清掃については、地元住民がボランティア清掃用ごみ収集袋を使用して行っているが、市役所に届け出て、受け取りに行く方法以外の手段の検討を。

答 申請件数や配布枚数が多く、郵送での対応を行うには課題があるが、来庁の負担もあることから、今後は費用面や体制面についての研究・検証、袋の使用方法的説明をどのように行うか等、できる限り負担が少なくなる方法について検討していきたい。

問 子どもの命を守るために。本市の児童虐待の現状と防止対策について問う。



強剪定した街路樹

問 児童が所属する学校や園等による日常的な見守りに加え、市職員が自宅を訪問し、児童、保護者と面接を行う等、関係機関と連携しながら継続的な支援を行っている。

問 スクールバス置き去り事故防止の取組について問う。

答 市内就学前施設と連携を図りながら、国の安全管理の徹底に関する緊急対策に基づく子どもの安心・安全対策支援パッケージを活用し、送迎バスへの置き去り防止のためのブザーの設置や子どもの出欠状況を確認できるシステム等の導入について検討を進める。移住・定住の促進について。

自民党・市民クラブ 無所属議員の会
堀川 和彦



子ども医療費18歳まで無料に



子育て世代の転入促進を図る施策の実現を。

問 子どもの医療費無料化は、現行の15歳から18歳までに。

答 18歳までの拡充については、必要な財源の調整を図りながら、令和6年度からの実施を目指したい。

問 3号認定の子どもの保育料については第2子以降完全無償化に。

答 無償化するための費用を算定したところ、年間約5千800万円、システム改修費約1千700万円を要するので、厳しい財政状況では、単独財源での事業実施は困難である。人権擁護都市宣言のまちとして。

問 SNS上での誹謗中傷を防止するための啓発活動や被害者への救済に

対して対策を講じるべき。SNSを含むインターネット上での誹謗中傷について、解消に向けてポスター掲示、チラシ配布のほか、令和元年度よりインターネット上の差別書き込みに対するモ



子育て支援が前進しました

ニタリングを開始し、人権侵害に当たる書き込みの早期発見と拡散防止を図っている。被害者の救済に関しては、相談を受け、内容によって専門機関につないでいく。

問 札幌・東京地裁において同性カップルの婚姻を認めない現行制度が憲法違反と判断された。本市でも市民の皆様へLGBTQへの理解を求める施策が必要と考えるが対応は。

答 市民の理解を深めるため、広報紙で特集記事の掲載、講演会や映画上映などの啓発を行ってきた。職員向けには性的マイノリティー当事者等の講師を迎えた研修の実施、性的マイノリティーに配慮した窓口対応の手引きを作成している。

若林 靖



河内長野を「日本一優しいまち」へ



「働く人に優しいまち、お年寄りに優しいまち」。

問 テレワークに最適な住環境を生かす転入誘致について、コロナ禍での関西圏不動産物件検索実績第1位が転入に結びついていない。近隣他市との比較についても問う。

答 令和4年度、府内市町村に先駆けたテレワーク移住支援補助制度を実施。子育て・若年世代をターゲットに、南海・近鉄電車の車内広告、不動産サイトバナー広告掲載等、積極的に取り組んでいる。今後、補助制度の実績向上、ブランディング事業を通じた転入誘致に取り組んでいく。

問 ボランティア活動参加利用促進について、地域の支え合いでの仕組みづくりを各地域で頑張っている。担い手の人材確保のフォローアップについての推進状況は。また、地域により仕組みづくりの違いがあるが、横展開支援の動きは。

答 市広報紙での活動団体の紹介を継続し、生活

支援や運転ボランティアの養成講座を開催する。横展開については、4団体が生活支援活動をスタートさせ、現在も1団体が立ち上げに向けて準備中。地域の主体性を尊重し、特性に応じた支援を展開していく。

教育都市化推進について。

問 令和7年の大学入学共通テストで、「情報I」が新設される。プログラミング教育の本市の取り組みについて市の見解は。

答 全小学校3年生にロボット教材を活用し、プログラミング体験を設定している。さらに、令和4年度から中学校に小型コンピュータ教材を導入。コンピュータを活用して身近な問題を解決し、よりよい社会を築く態度を育むことを目指す。



働く人に優しいまちへ



皇党・市民クラブ・無所属議員の会
道端 俊彦



未来を考えたまちには、人が集まる

問 持続可能なまちづくり「選ばれるまち」になるために。

答 ふるさと納税の拡大のために、返礼品に他市でもすでに導入しているPaypay商品券、NFT(非代替性トークン)、電子地域通貨モックルコイン等の活用を。

問 Paypayは一般的に使われている電子通貨であり、積極的に検討していきたい。

問 コロナ禍でキャッシュレスが進む中で、電子地域通貨モックルコインが普及する仕組みづくりを。

答 モックルコイン地域通貨促進事業を継続するために仕組みづくりを検討する必要がある。本市の再生と地域課題の解決について。

問 高齢者の移動手段確保のための河内長野版モックルMaas(次世代交通システム)を地域に浸透させる必要性について。

答 説明会・アプリ教室も含めて、広く高齢者にも浸透していただけるよう

にアピールしていきたい。歩いて暮らせる環境づくり、千代田駅周辺通りの整備について。

答 道路の損傷や段差など、通行の支障となるものの解消や、街路樹の適正管理を行うとともに、フラワーポットの配置を見直すなど、予算の範囲内で可能な限り効果的かつ効果的な維持管理に努めていきたい。

問 旧耐震の分譲マンションの耐震診断・耐震改修設計の最大6分の1、耐震改修工事の最大12分の1の補助について、府内多くの市町村が導入しているが、本市は取り組んでいない。市の見解を問う。

答 令和5年度からの補助実施に向け要綱の整備等を検討していきたい。



勇気を持ってまちの改革を！とリスクを恐れず初めてのことにチャレンジするベンチャー精神の持ち主を、「ファーストペンギン」と呼びます。



日本共産党
宮本 哲



中学校全員給食の機会により良い給食へ

中学校全員給食の機会により良い給食へ。

問 一日も早く中学校全員給食を。

答 現給食センターの老朽化対策等の課題を併せて解決するため、赤峰市民広場エリアに新たな給食施設の整備を行う基本計画の策定を進めている。

問 新センターにはアレルギー対応専用の部屋をつくる等拡充を。

答 除去食の導入の可否や、誤食の危険性等を十分に調査し、アレルギー専用室整備について基本計画策定の中で検討する。

問 地産地消の推進は会議の継続等農林課との連携をさらに強め促進を。

答 これまで、市内産農産物の使用に努めてきた。また、給食センターと農林課及び農業生産者団体との会議を開催し、食育についての情報交換をしている。

問 給食の配送にEVトラックの検討等脱炭素・再エネのけん引役を。

答 様々な環境負荷低減につながる取組について

調査研究する必要がある。市民の暮らしを守る対策を。

問 生活応援はデジタル化の押し付けではなく市民の声を受け止め対策を。

答 今後、急激にデジタル化が進むことが予想される一方で、現在過渡期にあり、特に高齢者に対する配慮が必要な状況である。

問 各地で進んでいる移動支援において、現状の課題と今後の考え方は。

答 既存の公共交通の維持を図りながら、補完となる南花台「グルグル」や美加の台「こ・こ・わ」等の地域の支え合い活動を支援し、高齢者の移動手段の確保に努めている。

問 国道37号石仏・市道三日市1号線三日市中央交差点の安全対策を。

「活気ある市」実現のためにぎわい創出について。

問 モックル・フルル広場の移動式販売車出店の評価と、市民交流センター前広場の活用について。

答 モックル・フルル広場について、事業者、利用者ともに継続要望が多数あり、社会実験として成果があった。市民交流センター前広場も試行的に出店を実施し、活用の検討を進めている。今後は定期的に実施し、広場の活性化、市内事業者の支援や市の新たな財源確保の仕組みづくりを進める。

問 本市ブランドインングと市有資産活用について。

答 他市と比較して優れた施策があるが、高齢化と人口減少等ネガティブイメージが先行。シビックプライドを醸成し、イメージを転換するブランドインング事業に着手している。豊かな自然、歴史、文化等の資産を最大限生かし、イメージアップを図りたい。

問 高齢化社会のペット問題と、地域猫活動について。

市有資産活用で活気とにぎわいを！



工藤 敬子



問 飼い主の高齢化や健康上の理由でペットが取り残される事案が発生している。ボランティア任せにしない対応について。

答 高齢化が進む本市にとって大きな問題。飼えなくなったペットを所管する府に積極的に働きかけ問題の解決につなげたい。

問 どうぶつ基金TNRチケツト活用の進捗は。

答 令和4年12月に地域猫活動団体登録制度を新設した。さくらねこ無料不妊手術の行政枠チケツトの交付は、猫用捕獲器の貸出しと併せ、対象を自治会のみから登録済みの地域猫活動団体に拡充する制度改正を行った。団体と自治会をつなげ、地域猫活動の活性化に努めたい。



モックル・フルル広場社会実験の様子

公明党
三島 克則



みんなが助かる防災を！

防災減災対策について。

問 インクルーシブ防災でみんなが助かることが重要である。①福祉防災②ペット防災③食物アレルギーへの対応と避難所運営について、現状と課題は。

答 ①個別避難計画の作成、福祉避難所の整備促進、福祉BCPの策定支援にも取り組んでいる。

②ペットの避難所への同伴避難について、先進他市の状況などを調査し研究したい。③特定原材料等が使用されていない食材備蓄を計画的に進めている。避難所運営では、アレルギー防止も含め、あらゆる人に配慮した対応が大切と考え、炊き出し時に使った食材を掲示する等、自主防災組織やボランティア団体への周知に努めていく。

問 共助においてコミュニケーション力は必要不可欠である。現状と課題は。



アレルギーに配慮した備蓄や避難所運営を

力強化のキーワードと捉え、小学校区単位でマンホールトイレ組立て訓練や避難所運営訓練など地域主体の活動を支援したいと考えている。

問 依存症の当事者や当事者を支える家族の依存症対策や支援について。

答 市では現在、保健師が行う健康相談において身体や心の健康に関する相談を実施し、内容に応じたサポートを行っている。また、同じ問題や悩みを持つ人たちが体験を共有したり、分かち合ったりすることは回復に役立つことから、自助グループなどを紹介し、家族だけで抱え込むことがないよう支援し、今後も気持ちに寄り添った支援に努めていく。

大阪維新の会
吉竹 英行



魅力のあるまちづくりを

インクルーシブ社会について。

問 (仮称)南花台中央公園の進捗状況は。

答 現在、先行事例などの情報収集に努め、今後他市への視察などを継続し、全ての市民が多様な目的で活用できるインクルーシブな公園整備に努めていく。安全にウォーキングやジョギングを楽しむことができるコースの設置も予定しており、さらに、公園周辺歩道を拡幅し、市道南花台1号線の横断歩道の幅員拡幅やスクランブル交差点化など、公園周辺の安全対策についても、警察と協議を進めている状況である。スタジアム横の細長い広場については、基本計画の中で、横約16メートル、縦約100メートル程度を想定しており、グラウンドゴルフができるような広場の設置を検討していきたい。

問 健康者と一緒に楽しめる障がい者スポーツについて。

答 障がい者スポーツは、

障がいの種類や程度に応じてルールや用具を変更・交換して行われており、スポーツに苦手意識を持つ子どもや高齢者も参加可能である。障がいのある人もない人も共に実践できるスポーツと考える。

問 市の重要施策の進捗状況について。

答 スポーツ施設代替地について。

問 赤峰市民広場の産業用地化にあたり、代替地の候補として、施設一体型小中一貫教育推進校の設置に伴い移転する南花台小学校の跡地、長野北高校の跡地について、協議の上調整していきたい。また、千早赤阪村民運動場やPL学園とも協議しており、利用の内諾を得ている。



(仮称)南花台中央公園リーフレットより

日本共産党
丹羽 実



交付金でCO₂削減目標を見直せ

河内長野市でもゼロカーボン都市に向けた政策を。

問 CO₂ゼロに先だつての基礎数値は。

答 令和12年度の温室効果ガス削減目標を区域施策編については平成25年度比マイナス46%、事業編については、マイナス50%に改定する予定。

問 当市の計画では、推進速度を4倍化しないと困難だがどうするのか。

答 さらに施策を展開する必要があり、市の特別職等への脱炭素研修へ、事業者にも参加いただいた。エネルギー事業者等と連携し、制度設計もを行っている。

南花台のまちづくりは市の理想を一方的に押し付けるのではなく、住民が主人公のまちづくりを。

問 公園集約計画について平面面積比はどのようになるか。

答 現在、南花台の14の公園の総敷地面積約3万4千700平方メートルのうち、平場面積は約1万2千500平方メートル

となつている。対して、整備予定の(仮称)南花台中央公園の平場面積は約1万6千平方メートルとなっている。

問 第10公園をグラウンドに変更する説明会でなぜ大きな反発を受けたのか。

答 アンケートを取って終わるということに対しての意見だと思ふ。多くの方から意見を聞きたいためアンケート形式にした。

問 小中一体校は、一体校にしなくても良い方策を検討し実践したのかを保護者だけでなく市民に説明したのか。

答 保護者や地域住民に対し、施設一体型とすることの必要性や整備方針について説明してきた。今後は、市民に対してもお知らせをしていきたい。



2050年までにCO₂ゼロへ

一人ひとりが自分らしく輝くまちへ



公明党
浦山 宣之



子どもと子育てを応援するまちへ。

問 中学校部活動の地域移行(※1)について。

答 令和5年度より部活動コーディネーターを置き、地域移行に向けた体制構築を行っていく。

問 いじめ等のSOSを出しやすくする環境づくりとしてGIGAスクール端末を使う相談ツールを導入すべきでは。

答 学習者用端末を利用して児童・生徒の気持ちを可視化するシステムを導入し、子どもの変化に早期に対応する仕組みを構築する予定である。

問 子どもたちが体験活動等によりまちづくりに関わる機会を増やすべきではないか。

答 子どもたちが公益的な活動を行う場合において適切に支援ができる制度構築について、今後検討していく。

問 新生児聴覚検査を公費負担にすべき。

答 家庭の経済状況等に関わらず、全ての新生児が検査を受けることがで

きるよう、公費負担について検討したいと考えている。

問 年を重ねても安心して暮らせるまちへ。

答 住民主体による移動支援として南花台モビリティ「フルクル」や生活支援「こ・こ・わ」美加の台方式など横展開が始まっている。南ヶ丘地区も社会福祉協議会と連携を取り、バス停と自宅までフルクルの導入を検討している。

問 後押しすべきでは。

答 地域住民の皆様や社会福祉協議会と連携を図りながら、南ヶ丘地区での電動カート導入について協議を進めていく。

問 市役所の福祉の専門職の正職配置を進めるべきではないか。



南ヶ丘地区など移動支援を求める地域にさらなる後押しを

※1 中学校部活動の地域移行…生徒にとって望ましい持続可能な部活動と学校の動き方改革の両立を実現するため国が進める部活動改革

シビックプライドの醸成は職員から



公明党
大原 一郎



実効性ある河内長野駅前再開発を。

問 ノバティ平面駐車場の高度利用計画の進捗は。

答 専門コンサルタントを用いて河内長野駅前線を含めた地元合意を再度確認して進めたい。

問 旧保健センター跡地活用等、駅周辺の活性化に資する取組の進捗は。

答 周辺の方と境界確定等で接触をしている。医師会とは方向性が具体化した段階で協議したい。

問 人口減少を見据えた合意形成には未来を生きる若者の知恵と発想を呼び込む工夫が不可欠では。

答 駅周辺を時代に合った形で活性化させるために、駅前事業者の方々や若者のご意見等を取り入れ、新しい活性化の手法を模索したい。

問 子どもや若者への投資に軸足を置く市政運営を。

答 本市の妊娠期からの伴走型相談支援体制は。

問 現行のニーズに即した支援に加え、今後は新たに妊娠期アンケート調査や面談を行い、不安解

消と妊婦や子育て家庭の孤立を防ぐ。

問 本市の妊娠・出生届出時の計10万円給付体制は。

答 令和4年4月以降に出産された全市民に対し、早期に支給できるよう体制を組む。

問 市民に安心して住み続けてもらうために、実直な市政運営で教育・福祉で市民満足度を高めよ。

答 市のイメージ転換を目的としたブランディング事業や市民が市を誇りに思うシビックプライドの醸成を促し、教育・福祉の市民満足度を高めたい。本市事業再構築促進支援補助金の申請要件を、国の補助額確定通知の遅れに対応できるようにせよ。



賑わいを取り戻す駅前開発を！(将来のイメージ図)

河内長野市新型コロナウイルス感染症患者等への差別防止に関する条例の改正について

12月定例会の第1日(12月1日)において、全議員の発議による「河内長野市新型コロナウイルス感染症患者等への差別防止に関する条例の改正」を全会一致で可決しました。

この条例は、新型コロナウイルス感染症に対する偏見・差別を決して起こさない、許さないという強い意志を共有し、すべての方が、安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指し、一年間の期限を設け、令和2年11月30日に本条例を制定しました。その後、ワクチン接種の有無を理由とした誹謗中傷等も心配されることから、防止を図るために令和3年11月30日に期限を一年間延長したところですが、その後についても、コロナの収束が見込めないことから引き続きの取り組みが必要と考え、期限を一年間延長する改正を行ったものです。

議会日誌 (令和4年11月～)

11月11日	全員協議会
14日	都市環境・ 経済常任委員協議会
14～15日	総務常任委員会行政視察 (愛知県江南市・ 静岡県富士市)
15～16日	都市環境・ 経済常任委員会行政視察 (石川県かほく市・ 石川県金沢市)
15～16日	福祉教育常任委員会行政視察 (高知県高知市・ 兵庫県加古郡播磨町)
18日	総務常任委員協議会 各派幹事長会議
24日	議会運営委員会 各派幹事長会議
12月1日	本会議(第1日) 広報委員会
12日	本会議(第2日)
13日	議会運営委員会 本会議(第3日)
15日	都市環境・ 経済常任委員会 各派幹事長会議
16日	総務常任委員会 予算常任委員会 各派幹事長会議
20日	各派幹事長会議 本会議(第4日)
令和5年	
1月19日	議会運営委員会 各派幹事長会議
24日	広報委員会
26日	本会議(第1日) 予算常任委員会 議会運営委員会
2月1日	各派幹事長会議 議会運営委員会
9日	広報委員会

議会活動状況 (令和4年)

◎本会議

区分	会期日数	会議日数	代表質問	個人質問	傍聴者
1月臨時会	1日	1日	-	-	0人
3月定例会	28日	4日	5人	9人	47人
5月臨時会	2日	2日	-	-	1人
6月定例会	18日	4日	-	16人	51人
9月定例会	27日	4日	4人	12人	73人
10月臨時会	1日	1日	-	-	0人
12月定例会	20日	4日	-	16人	31人
合計	97日	20日	9人	53人	203人

◎委員会

区分	開催日数		傍聴者
	会期中	閉会中	
総務常任委員会	5日	-	2人
都市環境・経済常任委員会	4日	-	0人
福祉教育常任委員会	3日	-	0人
予算常任委員会	11日	-	1人
決算常任委員会	4日	-	3人
議会運営委員会	11日	7日	-
合計	38日	7日	6人

◎協議会及びその他の会議

区分	開催日数	
	会期中	閉会中
総務常任委員協議会	-	2日
都市環境・経済常任委員協議会	-	3日
福祉教育常任委員協議会	-	-
全員協議会	-	5日
特別全員協議会	-	-
各派幹事長会議	10日	11日
広報委員会	6日	6日
合計	16日	27日

◎審議状況

提出者	区分	審議結果	
		可決	否決
市長	条例	26件	-
	予算	33件	-
	決算	8件	-
	専決処分	7件	-
	その他	31件	-
合計		105件	0件
議員	条例	3件	-
	規則	-	-
	予算	-	1件
	意見書	7件	-
	決議	3件	-
合計		16件	1件
請願		-	-

※可決には了承・承認・認定を含んでいます。否決には不採択を含んでいます。
 ※議員は、上記の会議のほか、研修会の参加や委員会の行政視察、また会派の調査・研究活動を行っています。これ以外にも日常活動として市民の皆様からの市政に関する相談に応じるなど多面にわたる活動を行っています。

■令和4年度河内長野市一般会計補正予算を可決

令和5年1月臨時会が1月26日に開かれました。

市長からは、令和4年度河内長野市一般会計補正予算案1件が提出され、可決されました。

議案等番号	件名	議決結果	議案等の概要
議案第1号	令和4年度河内長野市一般会計補正予算	可決	歳入歳出予算、繰越明許費の補正。歳入歳出予算の補正として、歳入歳出それぞれ6,657万円の追加で予算総額は408億2,194万3千円。国の2号補正により実施される「出産・子育て応援事業」に係る予算を計上。歳出として、出産・子育て応援事業として、妊娠時から出産・子育てまで、一貫した伴走型の相談支援を実施するとともに、経済的支援として、妊娠届出時と出産後に面談を受けた妊産婦などに対し、合計10万円の出産・子育て応援給付金を支給するため、民生費で4,552万7千円、衛生費で2,104万3千円をそれぞれ計上。繰越明許費の補正として、出産・子育て応援事業の令和4年度における事業完了が困難であるため、繰越明許費の設定を行い、令和5年度において事業の完了を図る。

※令和5年1月臨時会は全議案が全会一致で可決されたため、賛否が分かれた議案はありませんでした。
このため、「議案等に対する各議員の態度」は掲載していません。



視察記録(令和4年11月11日～)

当市へ視察

12月22日

視察者 佐賀県鹿島市議会 議員5名
調査事項 AI 運行バスについて

3月定例会の日程(予定)

3月定例会の日程(予定)

- 3月1日(水) 午後1時 本会議
- 10日(金) 午前10時 本会議
(一般質問)
- 13日(月) 午前10時 本会議
(一般質問)
- 15日(水) 午前10時 福祉教育
常任委員会
午後1時 都市環境・経済
常任委員会
- 16日(木) 午前10時 総務常任委員会
- 17日(金) 午後1時 予算常任委員会
- 20日(月) 午前10時 予算常任委員会
- 22日(水) 午前10時 予算常任委員会
- 23日(木) 午前10時 予算常任委員会
- 27日(月) 午後1時 本会議

詳しくは ☎53-1111 (市役所代表)
議会事務局へお問い合わせください。



議員の横顔

市民のみなさんに市議会議員を身近に感じていただきたいという思いから、議席番号順に全議員をクローズアップしていきます。

議席番号

5

自民党・市民クラブ・
無所属議員の会
おくむら りょう
奥村 亮
南花台在住



- Q 家族構成は。
A 6歳年下の妻と、3歳になった男女の双子です。子どもが可愛くて可愛くて、メロメロです。
Q これから挑戦したいことは。
A ランニングをしたいと考えています。ダイエットも兼ねて。
Q 尊敬する人は。
A 父親です。父は私が30歳の時に癌で亡くなったのですが、多くのことを伝えてくれました。そんな父が目標です。
Q 自分を一言で表現すると。
A 挑戦と即行動(「よく考えてから行動しろ」と言われます。)

議席番号

6

自民党・市民クラブ・
無所属議員の会
みちばたとしひこ
道端俊彦
木戸西町在住



- Q 議員になろうとしたきっかけは。
A 政治に諦めている自分たち世代が変わらなくてはいけないと思いました。また責任のある現役世代として、子ども達の世代への明るい未来を繋ぐ責任を果たさねばならないと強く思ったからです。
Q 最近挑戦していることは。
A オンライン英会話、筋トレ、ゴミ拾い。
Q 尊敬する人は。
A 坂本龍馬、吉田松陰、スティーブ・ジョブズ。

議席番号

7

自民党・市民クラブ・
無所属議員の会
ほりかわかずひろ
堀川和彦
美加の台在住



- Q 議員になろうとしたきっかけは。
A 前職での大学設置の仕事が終わり、次は地元貢献がしたいと思っていたので、思い切って退職し挑戦しました。
Q 好きな本・映画は。
A 歴史小説、特に司馬遼太郎さんの「坂の上の雲」等。映画は洋画で「ジュラシックパーク」等夢のある作品が好きです。
Q 市のおすすめスポットは。
A 美加の台～岩瀬～天見～流谷～岩湧寺～滝畑ダム～日野～加賀田～美加の台の健脚コース。

議席番号

9

公明党
おくいりょういち
奥井良一
松ヶ丘西町在住



- Q どんな資格を持っていますか。
A 大型自動車免許。10トントラックを運転できます。
Q 趣味を教えてください。
A 釣りです。昨年タチウオ釣りでドラゴンを釣りました。
Q 議員になって感じたことは。
A 大変ですが、やりがいを感じるので、なって良かったです。
Q 議員という仕事をすることで心掛けていることは。
A 市民目線で市民に寄り添い、真心を持って誠実に対応する。
Q 最後の食事に食べたいのは。
A 妻の作る味噌汁。

議会人事

■ 橋上 和美議員が辞職

橋上 和美議員(大阪維新の会)は令和5年2月10日付けで議員を辞職されました。橋上 和美議員は令和2年7月12日に初当選されて以来、連続2回当選され、この間、監査委員、福祉教育常任委員会委員長、広報委員会委員長などの役職を務められ、河内長野市議会の発展に貢献されました。これに伴い、広報委員会委員長は奥井 良一議員、広報委員会副委員長は奥村 亮議員、広報委員は吉竹 英行議員に決定されました。



■ 土井 昭議員が会派離脱

令和5年1月31日付、土井 昭議員より、会派「大阪維新の会」離脱の届出が提出されました。これに伴い、会派「大阪維新の会」の幹事長及び議会運営委員会副委員長は西田 善延議員に決定されました。

※監査委員、福祉教育常任委員会委員長については、3月定例会にて決定されます。新委員及び委員長名については、6月1日発行号で掲載します。

市議会だよりは4万8千部作成し、1部あたりの単価は14円3銭です。